

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和5年6月5日（月）

【照会先】

鳥羽市観光商工課観光係

担当：北橋

Tel 0599-25-1157

令和5年6月9日市議会会議における「真珠議会」について

● 概 要

6月開催の市議会会議では、6月の誕生石が真珠であることと本市の偉人である世界の真珠王御木本幸吉が鳥羽の地で養殖真珠を発明し、鳥羽の発展に貢献した功績を重んじ、「真珠議会」として開催しています。

今年度は、市長や市議会議員が出席して意見交換を行う「どんぶり会」の開催及び議会出席者の真珠製品の装着と議場外の通路に「幸吉かるた」を掲示することといたします。

● 日 程

令和5年6月9日（金）

- ・午前10時00分～（場所：鳥羽市役所3F議場外通路）

幸吉かるた展示

- ・午前12時00分～12時30分頃（場所：鳥羽市役所3F議員控え室）

どんぶり会

※どんぶり会は、会議の進行により時間が前後する場合があります。

真珠議会 概要（～令和5年度）

真珠議会開催の趣旨

世界の真珠王であり、鳥羽市の名誉市民である御木本幸吉翁がこの鳥羽の地で養殖真珠を発明し、後にミキモト真珠島として広く一般に公開を始めました。幸吉翁が苦労して作り上げ、今日では世界中の人々に愛用されている真珠は、6月の誕生石であり、石言葉は「健康・長寿・富」をあらわします。このような本市の偉人である幸吉翁の功績を重んじ、鳥羽市の振興・発展につなげていくため、平成23年度より毎年6月を「真珠議会」として開催しています。



「幸吉かるたの展示」



議場外の通路に「幸吉かるた」の展示を行います。

「幸吉かるた」は、幸吉翁が折に触れて語ったことばや数々のエピソードを集め、ミキモト真珠島が制作・販売している商品です。

幸吉かるたに触れていただくことで、幸吉翁の生き方や思いに触れていただきたいと思います。

「どんぶり会」開催

幸吉翁は、月に一度「どんぶり会」を開いて、従業員と「うな丼」を食べたそうです。

この「どんぶり会」は、広く従業員の意見を聞く会でもあり、普段、思っていること、考えていることを大切に聞き、そして良いことはすぐに取り上げ、その意見を活かすように取り組んだという逸話があります。

そこで、「どんぶり会」は、昼食において、鳥羽市の経済がうなぎ登りに上昇するよう、その願いを込めてみんなで「うな丼」を食べます。

※令和2～4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止。

【どんぶり会】

○開催場所 鳥羽市役所 議員控室

市議会議員、市長、副市長、教育長が「うな丼」を食べる。



【これまでの開催内容と今後の予定】

	出演団体	レセプション内容等
H23	市民コーラス「はまおぎ」	合唱【上を向いて歩こう・ふるさと】
H24	鳥羽小学校児童 (5, 6年生: 78名)	合唱【ビリーブ・ふるさと】 運動会でのエイサーをスクリーンで上映
H25	菅島小学校児童 (5, 6年生: 10名)	島っ子ガイド発表
H26	安楽島小学校児童 (6年生: 62名)	合唱【安楽島小学校校歌、翼をください】 発表【フラワーブラボーコンテストについて】 【あさり養殖について】
H27	桃取小学校児童 (5, 6年生: 8名)	エイサーの披露【島唄・三線の花】発表
H28	加茂小学校児童 (6年生: 30名)	合唱【世界に一つだけの花】 発表【花育について】
H29	神島小学校児童 (全校児童: 22名)	神島潮騒太鼓の演奏 【銀河】【神島たこたこ】【うちこみ】
H30	鏡浦小学校児童 (全校児童: 23名)	合唱【われは海の子、歌えバンバン、たんぼぼ】
R1	答志小学校児童 (5, 6年生児童: 16名)	合唱【校歌】 群読【詩「答志の四季」】 答志の方便クイズ
R2	<ul style="list-style-type: none"> ・レセプション中止 ・真珠議会の位置づけは継続 ・どんぶり会を中止 	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から規模を縮小して開催。 どんぶり会は3密を避けるため、個人での対応とした。
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・レセプション中止 ・真珠議会の位置づけは継続 ・どんぶり会を中止 	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から規模を縮小して開催。
R4	<ul style="list-style-type: none"> ・レセプション中止 ・真珠議会の位置づけは継続 ・どんぶり会を中止 	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から規模を縮小して開催。
R5	幸吉かるたの展示	議場外の通路に幸吉かるた等をはじめとした展示物を掲示